

分野	補完的な道路の整備		事業番号	86	事業名	県単道路改築				
市町村名	飯田市・喬木村	ふりがな箇所名	(主)下条米川飯田線		しもだいらとみた下平～富田	事業年度(完了年度は見込み)	H25	年度～	H29	年度
事業概要	区分	事業内容			事業費(千円)		財源内訳(千円)			
	全体	道路拡幅工 L=4ヶ所×200m=800m W=4.0(7.0)m			300,000		国庫	その他	県債	一般財源
	H25年度	道路概略設計 1式			3,000				2,700	300
箇所評価	区分	評価項目・指標等			評価				ランク	評点
	必要性 (30)	計画交通量	<input type="checkbox"/> 4,000台/日以上	<input checked="" type="checkbox"/> 1,500台以上～10,000台/日未満	<input type="checkbox"/> 1,500台未満	B	2			
		代替道路	<input type="checkbox"/> 唯一の道路である	<input checked="" type="checkbox"/> 代替となる道路がある			0			
		ネットワーク(道路網)	<input checked="" type="checkbox"/> バス路線である	<input type="checkbox"/> B 駅やICなどに通じるまたは役場と交通結節点や支所などを結ぶ路線	<input type="checkbox"/> A及びBに該当しない		5			
			<input checked="" type="checkbox"/> ボトルネック箇所	<input type="checkbox"/> ボトルネック箇所でない			4			
		各事業特有の必要性(安全の確保)	<input checked="" type="checkbox"/> 観光地に通じる道路	<input type="checkbox"/> 観光地に通じる道路ではない			2			
			<input checked="" type="checkbox"/> 4.0m未満又は30m未満又は8%以上(幅員、半径、勾配)	<input type="checkbox"/> 4.0m以上5.5m未満(幅員)	<input type="checkbox"/> 5.5m以上(幅員)		6			
		<input type="checkbox"/> 自動車と自転車・歩行者との分離を図る	<input type="checkbox"/> 歩道はあるが不十分であるものを再整備	<input checked="" type="checkbox"/> 自動車と自転車・歩行者との分離がなされていない	0					
	他事業との関連	<input type="checkbox"/> 河川改修、新幹線、高速道などの事業に関連して実施			0					
	小計							19		
	重要性 (10)	設計上の環境・景観配慮	<input checked="" type="checkbox"/> 環境・景観配慮がされ確実性が高い	<input type="checkbox"/> 環境・景観配慮がされているが確実性が低い	<input type="checkbox"/> 環境・景観配慮をしていない	A	5			
		地域の法的な位置付け	<input type="checkbox"/> 緊急輸送路(1次)に位置付けられている	<input checked="" type="checkbox"/> 緊急輸送路(2次)又は、振興山村、積雪地域、過疎地域、地震防災対策強化地域、観光圏整備実施計画認定地域に位置付けられている	<input type="checkbox"/> 特別な位置づけはない		3			
		小計						8		
	効率性 (20)	費用対効果	<input checked="" type="checkbox"/> B/C(3便益)1.0以上	<input type="checkbox"/> B/C(3便益)1.0未満(3便益以外の観点から一定の効果が得られる)	<input type="checkbox"/> B/C(3便益)1.0未満	A	5			
		事業効果の早期発現(H25以降残事業年数)	<input type="checkbox"/> 事業年数 3年以内	<input checked="" type="checkbox"/> 事業年数 4年～5年以内	<input type="checkbox"/> 事業年数 6年以上		5			
コスト縮減		<input checked="" type="checkbox"/> 全体的に構造物・規格等についてコスト縮減を実施している。	<input type="checkbox"/> 部分的に構造物・規格等についてコスト縮減を実施している。	<input type="checkbox"/> コスト縮減はしていない。	7					
小計							17			
緊急性 (20)	安全性の向上	<input checked="" type="checkbox"/> 交通事故や落石等の危険箇所の安全を向上させる	<input type="checkbox"/> 交通事故や落石等の危険箇所指定はないが安全を向上させる	<input type="checkbox"/> 交通事故や落石等の危険がない	A	10				
	各事業特有の緊急性(医療・福祉)	<input checked="" type="checkbox"/> 医療・福祉の連携が発揮できる道路(ネック箇所の解消)	<input type="checkbox"/> 医療・福祉の連携が発揮できる道路(円滑化が図れる)	<input type="checkbox"/> 医療・福祉の連携に関係ない道路		10				
	小計						20			
計画 熟度 (20)	地域からの要望	<input checked="" type="checkbox"/> 地域住民の内発的な要望が強い	<input type="checkbox"/> 市町村からの要望	<input type="checkbox"/> 特に要望がない	C	7				
	事業情報の共有	<input type="checkbox"/> 関係者以外に広く周知	<input type="checkbox"/> 関係者中心に周知	<input checked="" type="checkbox"/> 特に周知していない		0				
	住民参加の状況	<input type="checkbox"/> 住民が計画策定に直接参加	<input type="checkbox"/> 住民や市町村の意見を計画策定に反映	<input checked="" type="checkbox"/> 特に住民意見は反映していない		0				
	小計						7			
費用対効果(B/C)		1.6	評価の合計				B	71		
事業周辺環境	事業実施に至る歴史的経緯・社会的背景	当路線は第2次緊急輸送路であるが、現道は幅員狭小で線形が悪く、普通車同士のすれ違いが困難であるため、歩行者の安全に支障をきたしている状況である。近隣には、喬木第2小学校があり、通学路にも指定されていることから、地域住民からの要望が強く、沿線住民の安全確保のため早期事業着手が望まれている。								
	地域からの要望経緯	飯田市及び喬木村より強い要望がある。								
	事業説明等の経緯	未実施。								
	環境・景観への配慮項目	構造物ではなく、土羽構造による緑化を図り環境へ配慮。また規格改良でなく、必要箇所の1.5車線整備を検討する。								
	他事業・プロジェクトとの関連	三遠南信自動車道 (仮称)飯田東I.Cアクセス道路								
	特記事項	役場と連携し、住民の意見を聞きながら計画策定していきたい。								
地域の合意形成	<input type="checkbox"/> 全員賛成	<input type="checkbox"/> 概半賛成	<input type="checkbox"/> 過半数賛成	<input checked="" type="checkbox"/> 動向不明						
部意見	地区内の生活道路でもありととも、喬木村から三遠南信自動車道(仮称)飯田東インターへのアクセス道路となる。そのため、安全確保を図り、アクセス機能を向上させることにより、地域産業の活性化に寄与するため、H25年度から事業化をしたい。				行政改革課意見	緊急性が高く、重要性も認められる。				